資料1

令和2年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和2年度 個性ある区づくり推進費(案)

令和2年2月5日

港 南 区



総括説明書

1 予算の考え方

愛あふれる♥ふるさと港南に

令和2年度は区制50年の次の時代に向けて、地域・学校・事業者の皆様とのつながりを一層広げ、協働による地域づくりを深めます。とくに「防災・減災」「見守り・支えあい」「健康づくり」の取組を重点に進め、次代を担う子ども達のためにも、安全で、誰もが住み続けたいと思う「ふるさと港南」をさらに目指します。

2 港南区予算 区分別総括表

区分	令和2年度	令和元年度	増△減
自主企画事業費	107,376	107,178	198
統合事務事業費	51,700	50,838	862
区庁舎・区民利用施設管理費	706,184	729,241	△23,057
合 計	865,260	887,257	△21,997

3 港南区予算 内訳

(単位:千円)

(単位:千円)

区分	予算額 (前年度)	説明
自主企画事業費	107,376 (107,178)	主な事業
安全・安心のまちづくり	30,824 (26,733)	・災害に強いまちづくり事業 ・地域福祉保健活動推進事業 ・地域カステップアップ事業
一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	19,504 (20,083)	・健康アクションこうなん5推進事業 ・高齢者元気応援事業 ・障害者いきいき生活応援事業
子ども・青少年が健やかに育つまちづくり	14,934 (16,113)	・地域で子育て応援事業・青少年みらい応援事業
住み続けたいまちづくり	28,330 (30,790)	・歩行者サポート事業・港南公会堂竣工記念式典事業
正確・丁寧な行政サービスの提供	13,784 (13,459)	・総合案内充実事業 ・わかりやすい情報提供事業

区分	予算額 (前年度)	説明
統合事務事業費	51,700 (50,838)	
統合事務費	30,282 (30,015)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する 事務費(生活保護事務費などの事務経費)
統合事業費	21,418 (20,823)	自主企画事業費から分離した各区に共通する 事業
区庁舎・区民利用施設管理費	706,184 (729,241)	
区庁舎等	136,761 (165,700)	総合庁舎 土木事務所 行政サービスコーナー(2 か所) 区民活動支援センター
地区センター等	186,806 (184,919)	地区センター(5か所)・スポーツ会館(1か所)
青少年施設	8,199 (8,124)	こどもログハウス(1 か所)
公会堂	0 (0)	再整備予定(1か所)
区民文化センター	142,619 (141,117)	(1 か所)
老人福祉センター	78,834 (78,117)	(1 か所)
コミュニティハウス	85,325 (84,432)	(7 か所)
区スポーツセンター	45,268 (44,590)	(1 か所)
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,500 (7,500)	
その他	14,872 (14,742)	国際交流ラウンジ(1 か所) 遊び場(7か所)

4 〈参考〉地域づくりに関連する主な区配付予算

元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの地域課題の解決や、「第4期 港南ひまわりプラン」地区別計画の策定など、自治会町内会をはじめとする、地域の団体が取り組む 活動を支援。

また、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として、協働の「地域づくり大学校」 を実施。累計 254 名となった卒業生のネットワークと連携して充実した講座運営を実施。

(単位:千円)

区分	令和 2 年度	令和元年度	増△減
元気な地域づくり推進事業	3,814	4,486	△672

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援。
- ② 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催支援。
- ③ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」の実施。
- ④ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例や次年度の取組の方向性、策定を迎える「第4期港南ひまわりプラン」などを共有する「港南区元気な地域づくりフォーラム」を開催。
- ⑤ 地域活動の新たな担い手を発掘する講座「男のセカンドライフ大学校」を港南区社会福祉協議会及 び地域ケアプラザと連携して実施。
- ⑥ 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して地域づくり大学校「学び舎ひまわり」を実施。また、受講生や卒業生との交流会を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化。

令和2年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業(案)

港 南 区

1 安全・安心のまちづくり

【30,824千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の 取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進します。

事業名 予算額:千円	事業の内容	備考
1 災害に強いまちづ くり事業	港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。	総務課
【重点】		
R2 予算額:10,056	1 地域防災力の向上 【8,506 千円】	
R元 予算額: 7,762	(1)在宅避難の推進	
増△減: 2,294	食料や飲み水の備蓄に加えて、トイレパックの備蓄や耐震パッドでの家具の転倒防止対策を啓発し、発災時に在宅	
	<u>避難ができる備えを推進。</u>	
《防災5箇条》	また、在宅避難の方法をわかりやすく解説した「在宅避 難啓発リーフレット」を各種イベントや自治会町内会へ配	
話し合おう!家族の連絡どうするの?	<u>布。</u>	
備えよう!最低でも、 食料、飲み水3日分	向けて周知。 <u>(2) 子どもや子育て世代への防災啓発</u> 幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担	
・圧死から身を守ろう! 家具の転倒防止と耐震 対策	い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配付して活用。加えて、 <u>令和元年度改訂の【小学生編】に続き「港南区防災ガイド【中学生編】」を改訂し、新たに「風水害</u> 編」を追加。	
避難時は!電気・ガス の元栓切って	また、小学生親子を対象にした市民防災センター等への バスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催に より実施予定。	総務局区配付事 業にて実施
・地震だ!となり近所に 声かけて、まずは「いっ	市民防災センターコース防災サイエンスコース	XIC (XIII)
とき避難場所」	(3) <u>地域防災拠点機能強化</u> 地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加	
*トイレパックも忘れず に!	者増加や訓練メニューの多様化を図る取組を支援、及び資機材等を整備。	
	 地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催及び、地域 防災拠点の機能や役割等を理解していただけるよう、 各地域防災拠点運営委員長等を対象とした研修会の 実施。 地域防災拠点に配備されている資機材の点検・修繕 暑さ対策等に向けた防災拠点備品(ミストファン)の 整備。《拡充》 要援護者(障害者)が参加できる防災啓発イベントの 実施。 	

第第の内容	事業名		
要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい 避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップ を開催。(3 回程度実施予定)《拡充》 (5) 防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携 強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォロー アップ講習」を実施。また、局と連携し、新規のライセン スリーダー養成の講習会を区内にて実施。更に、拠点連絡 協議会やライセンスリーダー連絡会班長会などにより、互 いの情報共有や協力体制を確保。 (6) 事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区防災対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との 横断的な取組を推進。(6月下旬予定 ウィリング横浜) 2 災害対策本部機能促進 【1,550 干円】 (1)発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。また、風 水害時における対応強化に向けた訓練を実施。 (2) 風水害発生時における、避難場所開設・運営に必要な資 機材を整備。《拡充》 (1) が送という時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者 への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」 の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとと ちに、各地域の取組を支援。 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の 提供を行うほか、次の事業を実施。 1 防災講演会等の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい 避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップ (1) にまちづくり 電標福祉局区(付事業にて実施) は職権に関係。 は職権に関係。 は職権に関係。 は職権に関係。 は悪権に対し、 は悪格にある。 はままる。 はままる。 は悪格にある。 は悪格にある。 は悪格にある。 は悪格の。 は悪格の。 は悪格にある。 は悪格の。 は悪格の。 は悪格の。 はまたで、 は悪格の。 はまたる。 はまたる。 は悪格の。 はいまたる。 はまたる。 はたる。 はまたる。 はなる。		事業の内容	備考
R つり推進事業		要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい 避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップ を開催。(3回程度実施予定)《拡充》 (5)防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携 強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォロー アップ講習」を実施。また、局と連携し、新規のライセン スリーダー養成の講習会を区内にて実施。更に、拠点連絡 協議会やライセンスリーダー連絡会班長会などにより、互 いの情報共有や協力体制を確保。 (6)事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区防災対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との 横断的な取組を推進。(6月下旬予定 ウィリング横浜) 2 災害対策本部機能促進 (1)発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練 を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。また、風 水害時における対応強化に向けた訓練を実施。 (2)風水害発生時における、避難場所開設・運営に必要な資	
	R2 予算額: 1,580 R元 予算額: 1,250	いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援。 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施。 1 防災講演会等の実施要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップを開催。(3回程度実施予定) 2 パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。 3 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施。・要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ。・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催。	総務課 高齢・障害支援 健康福祉石で 関係を は事業にで 事場も はまって にの 第一1(4) 第一1(4) 第一1(4) 第一1(4) 第一1(4) 第一1(4)

事 業 名		
予算額:千円	事業の内容	備考
3 地域福祉保健活動推進事業	地域の皆さまと一緒に「港南ひまわりプラン」を策定・推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるように、「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。	福祉保健課
R 2 予算額: 6,634	 1 港南ひまわりプランの策定・推進 	
R元 予算額: 4,445 増△減: 2,189	第4期港南ひまわりプラン(計画年度:令和3~7年度)を区社会福祉協議会や地域ケアプラザとともに検討を進め、	
	地域の皆さまの意見を反映して策定。《拡充》 プランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進。 地区別計画の策定や活動については、地域支援チーム(※) が支援。 (※) 地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職 員で構成し、地区別計画を支援するためのチーム	
	(1)港南区地域福祉保健推進協議会(年5回予定) 区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、 第4期港南ひまわりプランの策定や区福祉保健施策に ついて意見交換を実施。	
	<u></u>	
	地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」 や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協	
	力を呼びかけ。協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。	
	また、事業者向けの通信を発行予定。(9月、3月) 12月末現在登録事業者数:336事業者 イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援	
	区内の全地域ケアプラザ及び区内障害者事業所の見 守りの取組「ひまわりホルダー」(※)の区民や事業所 などへの普及・啓発支援。	
	(※) 地域ケアプラザや障害者事業所の連絡先及び登録番号が記載されたホルダーを身に着けることにより、高齢者や障害者の行方不明時や外出時の事故の際に、警察・救急等がホルダーの登録施設に身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。	
	高齢者登録件数:4,098 人(9地域ケアプラザ) 障害者登録件数: 140 人(11 障害者事業所) (3)「しゃべっチャオ」(意見交換会)の開催 第4期港南ひまわりプランの策定に向けて、区民の皆 さまによる意見交換を実施。 開催時期:10月予定	
	(4)活動団体への助成 ア 区計画の分野別4テーマ(※)に沿った活動への助成 (港南ひまわりプラン応援補助金)	市民団体等への補助

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
	(※)「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」 イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費の一部を補助。開催時期:11月予定ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費の一部を補助。開催時期:10月予定	区社会福祉協議 会への補助 区障害者団体 連絡会への補助
	2 地域ケアプラザ運営推進費 【80千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。 地域ケアプラザの周知や利用を促進するため、紹介冊子を 作成予定。	
	3 災害医療対策費 【370千円】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係 団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の 整備、充実。 ・災害医療連絡会議(年3回予定) ・災害医療合同訓練(10月予定) ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練 (9回予定)	
	・「港南たすけ愛バンダナ」(※)等を活用し、災害時に自助・ 共助でできる応急手当の方法や災害時の医療体制を周知。 (※)応急手当の方法や災害時に医療機関が掲出するのぼ り旗の意味などを印字したバンダナ。	
4 安全安心まちづく り推進事業	「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体 や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。	地域振興課
R 2 予算額: 7,581 R元 予算額: 8,575 增△減: △994	1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【700千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会 をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関 で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活 動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。 ・総会:5月予定 ・キャンペーン:7月、12月予定 ・安全安心まちづくり旬間出発式:10月予定 ・年末年始特別警戒出陣式:12月予定 ・港南区安全安心まちづくり表彰式:令和3年3月予定	
	2 地域防犯活動の推進 (1)自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成 することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果 的に行えるよう支援。 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パ トロールを実施: 10月~12月予定	自主防犯活動団 体への補助

事 業 名			
予算額:千円	事業の内容	備	考
	(2)子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋(出前防犯講習): 4月~12月予定 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学 年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施。(21校、計50回予定) 1年生は全21校で実施予定。 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施。 (6月~7月予定) 区内小学校(21校)に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。 ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施: 4月予定 ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。 ウ 港南ひまわり83(ハチサン)運動・登下校の時間(午前8時・午後3時)に合わせた見守り運動の推進。イベント等での啓発。(通年) 3 交通安全対策 「高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「下ライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「下ライビングスクール: 9月10日予定・シルバーリーダー連絡会の活動を支援。・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会 5月予定・シルバーリーダー研修会:10月予定・京急上大岡自動車学校)・シルバーリーダー研修会:10月予定・高齢者交通安全教室:10月21日予定 「京急上大岡自動車学校)・シルバーリーダー研修会:「り月21日予定(京急上大岡自動車学校)・シルバーリーダー研修会:「り月21日予定・高齢者交通安全教室:10月21日予定		交地域対補助
	る「はまっ子交通安全教室」に協力。		
5 地域カステップ アップ事業 【重点】 R2 予算額:3,539 R元 予算額:3,054 増△減: 485	減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に 進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。 1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】 (1)新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。	地域振り	理課

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備	考
	(2)補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。 ・開催日:5月中旬予定 (3)自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行。		
	2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,574 千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対す る表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝 の意を表する感謝会を同時開催。 ・開催日:令和3年3月上旬予定		
	3 広報物等の仕分運搬 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を 一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の 負担を軽減。		
	4 商店街振興 【450千円】 (1)区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港 南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を 展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・表彰式:11月7日予定 (2)商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベント について、情報誌への掲載等を通して広報面から支援。		
	5 事業者との協働【新規】 【700千円】 (1)協議会における事例見学 協働による地域づくり推進協議会に事業者団体の代表 者を加え、地域、事業者、行政の協働事例の見学等を実施。 (2)地域貢献事業者 PR 地域に貢献している事業者を広報媒体により紹介し、地 域と事業者の良好な関係づくりを支援。	地域力排	美進担当
6 安全で快適な生活 推進事業	区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する 課題(食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等)の解決に向け た支援。	生活衛生	E課
R 2 予算額: 1,434 R元 予算額: 1,647 增△減: △213	1 食の安全推進 (1)大規模食中毒の発生を予防するため、立入調査や講習会を実施。 ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生支援や講習会(健康づくり係共催)を実施。5月~令和3年2月(約150施設)予定イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。		

事 業 名			
予算額:千円	事業の内容	備	考
	• 6月~7月(22 校)予定		
	(2)消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア区民や事業者を対象に、講習会等を実施 ・食中毒予防キャンペーン(11月予定) ・講習会(通年) イ地域への食中毒予防支援 ・地域の行事で食品を提供する際の相談、衛生支援。 ・高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況を確認し、効果的な衛生教育を実施。【新規】 ・地域防災拠点での食中毒等の発生を防止するため、注意喚起を目的とした衛生掲示セットを作成、各拠点に配布。(31拠点)【新規】		
	・食品衛生に関する出前講習会を実施(通年) ウ 動画による啓発(デジタルフォトフレーム)を窓口に て実施(食中毒予防のための正しい手洗い方法等)。		
	2 動物の適正な飼育啓発 【405 千円】 (1) 犬の飼い方講習会等 犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い 主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施。 (11 月予定)		
	(2) 猫に関する講習会等 猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する 講習会を開催。(10月予定) 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 ・地域猫に関する啓発(実施対象:連合町内会や町内会) ・手術等支援対象活動組織への登録追加支援 (3) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰。(9月予定) (4) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会(獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等)との協働により、啓発用リーフレットの作成を予定。		
	3 災害時のペット同行避難支援 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が 想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。 ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案(5月予定) ・地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援(通年)。 ・獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発。		

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
	4 ハチ対策事業 【130千円】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆 除機材を貸出し、ハチの種類や巣の見分け方について広報を 実施。	
	5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入。	

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みます。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めます。

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
7 健康アクションこ うなん5推進事業	「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の 予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生 活の改善などの啓発を実施。	福祉保健課 地域振興課 区政推進課
【重点】 R2 予算額:7,546 R元 予算額:6,968 增△減: 578	働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進	高齢・障害支援課
《健康アクション こうなん5》 ・あるこう!毎日 ・たべよう!野菜 ・まもろう!歯 ・なくそう!たばこの煙 ・やすもう!しっかり *そして…受けよう! がん検診と健康診断	1 「あるこう!毎日」推進事業 【2,086 千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用 し、運動習慣を啓発。 区内クリニックヘウォーキングマップを配架。(生活習慣 病予防対策) 港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進員会他5団体(※)が連携して、高齢 者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。 ・11月15日開催予定 (※)保健活動推進員会、スポーツ推進委員連絡協議会、 青少年指導員協議会、シルバークラブ連合会、障害 者団体連絡会	
	2 「たべよう野菜!」推進事業 【922 千円】 (1) 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。 ・6~7校実施予定 (2) 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会とする。 ・6月中実施予定 (3) 障害者向けリーフレット活用 区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、事業所を通じて、食育を推進。 ・4事業所で食育講座を実施予定 3 「まもろう!歯」推進事業 【438 千円】 親子の歯の健康教室として 1 歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。	

	,		
事 業 名			 -
予算額:千円	事業の内容	備	考
	4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,265 千円】		
	(1)がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会		
	と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布。《拡充》		
	・特定健診、がん検診を実施している区内85医療機関で		
	配布予定。 • その他健康経営認証事業所での活用も検討。		
	(2) 喫煙対策として全小学6年生向けに副教材を各小学校		
	へ配布し、喫煙防止教育を促進。		
	• 喫煙防止教材検証会 冬開催予定		
	・ 4 校で喫煙防止教室を実施予定。		
	(3) 働き・子育て世代の方に、区役所の肺がん検診を気軽に		
	受けてもらえるように、インターネットによる申込受付や		
	一時保育の取組を実施。		
	・肺がん検診全了回のうち6回分は、広報の工夫や二次元		
	コードを活用した一時保育付き先行予約を実施予定。		
	・親子向けイベントチラシに、肺がん検診のご案内を載せ		
	区内全小学校へ配布の他、乳がんクーポン券や就学時健		
	診のご案内にも同封予定。		
	5 「やすもう!しっかり」推進事業 【24 千円】		
	ストレスチェッカー(※)を活用し、出前講座等でここ		
	ろの健康を周知。		
	(※) 唾液アミラーゼモニター		
	6 働き・子育て世代の健康づくり 【1,997 千円】		
	(1)区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き		
	世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営しの取組を推進。		
	・健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめ		
	の一歩」を活用し、6月からの横浜健康経営認証制度の		
	応募開始に合わせて勧奨を実施。		
	• 横浜健康経営認証を受けている事業所へ、栄養士を派遣		
	(希望する 10 事業所) 【新規】 ・健康経営認証事業所同士が情報共有・交流できる場の提		
	供。		
	(2)4か月児健診時に、妊娠中の健診で尿糖(+)の記録の		
	ある母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と		
	相談を実施。・毎月2回実施予定 (※)妊娠中に妊娠性糖尿病と診断された方は、通常の人よ		
	<u>7 出前講座・健康相談</u> 【814千円】		
	(1)地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体		
	や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。70回予定		

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
	(2)保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。 20回予定 (3)生活を見直し、改善した状態(行動変容)を促す健康づ くりを推進するための講座を実施。【新規】	
8 障害者いきいき 生活応援事業 R2 予算額:2,450 R元 予算額:2,450 増△減: O	障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりを進めていくため、障害のある方と地域とのつながりづくりを目的とし、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。 1 障害児・者への支援 (1)障害に対する正しい知識の普及と理解の促進・精神障害に関する出前講座(6回予定)・ボスターやクリアファイル等による啓発。 (2)知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業(青年学級事業)に助成。・毎月第1・3 水曜日、第2・3 土曜日予定 (3)区内在住の障害児者を対象とし、障害当事者及びその家族と地域住民とのつながりの支援等を目的にした事業(地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業)に助成。(4)地域ケアブラザ、民生委員、ボランティア等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業(地域主導型居場所提供事業)に助成。(会場:日限山地域ケアプラザ)(5)相談機関等支援者の能力向上に向けた研修。【新規】(6)障害者スポーツを通じた障害理解の促進アパラリンピックパブリックビューイングの実施【新規】イ 障害者スポーツを通じた障害理解の促進アパラリンピックパブリックに向けた機運醸成、パラリンピック後の機運継続)ウラボール上大岡と連携した地域における障害者スポーツの活用支援。 (7)区内の支援機関等で組織する自立支援協議会(区は事務局の一つ)として、各部会(啓発部会、グループホーム部会等)や全体研修会などの活動を通じて、障害のある方が地域で安心して生活できるまちづくりを支援。	高課 ・
	12月末現在登録件数:140人(11障害者事業所) 2 障害者の社会参加支援 【100千円】 (1)障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方が製作した手工芸品やパン等の販売会(区役所や民間商業施設等)を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。 ・こうなん来夢販売会(民間商業施設) 京急百貨店店頭販売会(1~2回実施予定) 港南台バーズ販売会(1~2回実施予定)	こうなん来夢運 営委員会への補 助

事業名	事業の内容	備考
9 高齢者元気応援 事業 R2 予算額: 2,015 R元 予算額: 2,660 増△減: △645	地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防、在宅医療の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援。 1 地域みんなで介護予防	高齢・障害支援課
	2 認知症高齢者の理解と見守り強化 (1)事業所のニーズ把握 認知症の人と地域で関わることが多いことが想定される小売業・金融機関・公共交通機関等との意見交換会を実施。今後の取組に活用。【新規】 (2)認知症見守りリーフレットの作成行方不明になられる認知症高齢者をより身近な区域で発見できるよう、具体的声かけや見守りグッズを紹介したリーフレットを作成、配布。	
	3 在宅医療と介護の連携支援 【700千円】 (1)医療・介護の多職種が参加する医福ネットの支援 研修:年3回(6月、10月、令和3年2月予定) (2)エンディングノートの普及啓発 自分らしく最期まで安心して生活するツール「エンディ ングノート」の普及啓発を図るため、映画上映会と書き方 講座を実施。 開催日:10月3日予定 会場:ひまわりの郷予定 定員:300名予定 各地域ケアプラザにおいても、書き方講座を実施。	
	4 生活支援体制整備事業 (1)まちの給水所の支援 熱中症予防を通した地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与。【新規】 (2)港南 〇〇隊の支援 要支援高齢者の外出を支援する企業の取組アピールのため、事業所等に貼るステッカーを作成。 (3)横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業の利用促進要支援者の利用を促進するため、介護認定審査会において要支援と審査された方に向けたちらしを作成。	
	地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことによる高齢者の生きがいの向上と青少年の健全育成の促進。	

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
10 地域スポーツ応援 事業 R2 予算額:2,150 R元 予算額:2,150	誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またオリンピック・パラリンピックを盛り上げる取組を各事業を通じて推進。	地域振興課
増△減: ○	1 第42回港南区健康ランニング大会 【1,500 千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援。 ・ 開催日:令和3年1月予定	港南区健康ランニング大会実行 委員会への補助
	2 港南区内スポーツ事業への支援	港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助
	3 港南区体育協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区体育協会の各種活動(16種目)を支援。 (1)スポーツ普及事業への支援 ・小学生陸上教室(7月予定) ・港南区少年野球大会(7月予定) ・スポーツエンジョイフェスティバル(10月予定) (2)スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施。	港南区体育協会への補助
11 地域文化推進事業	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している 様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。	地域振興課
R2 予算額: 720 R元 予算額: 720 增△減: 0		こうなん文化交流協会への補助
	2 文化行事支援 【120 千円】 区内で開催される公益的文化行事等の支援。	

		1
事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
12 区民活動·生涯 学習支援事業	区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとブランチ(さわやか港南・港南台タウンカフェ)が「区民活動」や「生涯学習」を支援。	
R 2 予算額: 2,460 R元 予算額: 2,400 增△減: 60		
	(2) グループ活性化講座(港南区民企画運営講座交流会) 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動 団体等を対象に、講座運営に活かしスキルアップを図るための交流会やボランティア人材を育成するための講座を 開催。 ・交流会3回(5月、9月、令和3年3月予定)	
	2 区民活動支援センター・ブランチ事業【1,720 千円】(1) こうなん活動フォーラム区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、交流会と活動紹介展を開催。・交流会:8月予定・活動紹介展:12月予定(2)施設交流会	
	区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催。 (令和3年2月予定) (3)認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。 (4)街のアドバイザー交流会	
	今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に、交流会を開催。開催日:7月予定(5)情報提供事業地域ポータルサイト(ひまわりタネット)の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。	
13 区民活動支援セン ターブランチ運営事 業	市民活動・地域活動や生涯学習の自主的な活動をサポート し、地域の担い手の育成や地域の一層の活性化に繋げるため、 港南区民活動支援センターを運営。	地域振興課
R2 予算額: 2,163 R元 予算額: 2,735 増△減: △572	 港南区民活動支援センター運営 【931 千円】 (1)相談・コーディネート (2)情報の収集・提供 (3)機材・会議室等の管理及び貸し出し (4)交流の場の提供等 	

事業名 予算額:千円	事業の内容	備考
	2 ブランチ運営事業補助金の交付 【1,232 千円】 (1) 港南台タウンカフェ ・地域交流事業(キャンドルナイト、地域元気フォーラム) ・支援センター・ブランチ事業(こうなん活動フォーラム、 施設交流会) (2) さわやか港南 ・地域交流事業(雑学講座、餅つき、こども落語会) ・支援センター・ブランチ事業(こうなん活動フォーラム、 施設交流会)	港南台タウンカフェ、さわやか 港南への補助

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【14,934千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援します。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めます。

事業名	事業の内容	備	考
	3 28:21 3 1	1113	
事業名 予算額:千円 14 地域で子育て応援 事業 R2 予算額:6,862 R元 予算額:7,608 増△減:△746	安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、保育園等と連携した事業、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域のO歳児赤ちゃん教室、ランチ交流や絵本の貸出事業の実施。DVや虐待等困難な問題を抱える家庭の支援を実施。 1 子育て支援事業 【3,343 千円】 (1)「こうなん子育で応援ガイドブック ひまわりまっぷ」港南区子育で情報総合ガイドをこんにちは赤ちゃん訪問時等にて配布。(3,000 部) (2) エリア別事業 ア 子育ての居場所の運営 週3回 午前 10 時から午前 12 時まで開設予定【子育ての居場所】 名 称 設置場所「あっぷっぷ」 市立野庭第二保育園 イ 港南区南部エリア子育て支援事業子育でに関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり(7月実施予定)、支援者のスキルアップを図るための講演会などを実施予定。 2 子育て当事者支援 【152 千円】 主に1歳児以降自主的に活動している子育てグループへの活動支援を実施し、子育で当事者を支援。(エリア別サー	,,,,	考度支援
	主に1歳児以降自主的に活動している子育てグループへ		

	7		
事業名 予算額:千円	事業の内容	備	考
	5 ○歳児赤ちゃん教室 【1,189 千円】 保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習 会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員 等の協力で実施。町内会館等、区内14会場で開催。(1歳 未満の第1子対象)産後母親の健康づくりを目指して、年2 回(14会場)助産師による講座を実施。		
	(1) プチ体験 子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援(各園 毎月1~2回)。 保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。 (2) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施。 (3) 防災啓発 公民保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。 (4) 公立園保育士の派遣による地域育児支援地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育		
	士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。		5 1 = -
15 「切れ目のない」 子育て支援事業	<u>乳幼児期から学齢期までの子どもをもつ保護者が、安心して</u> 仕事と子育ての両立ができるよう、保育園・幼稚園や放課後の	こども刻 課	K 廷支援
R2 予算額: 920 R元 予算額: 910 増△減: 10	居場所(預け先)に関する情報提供、相談機会の充実等の支援を実施。 1 保育所一覧及び幼稚園一覧の配付 特機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供(幼稚園一覧 3,000 部、保育所一覧 5,500部)。 2 小学校就学時健康診断会場における放課後の居場所相談の実施。 小学校で実施する就学時健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブのスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校 21 校で実施(10月~12月予定)。		

事業名 予算額:千円	事業の内容	備:	考
	3 乳幼児期から学童・思春期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもに かかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、 「子ども・家庭支援相談」についてチラシ等で周知(4月~ 配布予定)。		
	4 「港南区放課後まっぷ」の発行、配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時 期に得られるよう、「港南区放課後まっぷ」を発行、配布 (5,000部)。小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区 内保育所等にて配布(4月~配布予定)。		
	5 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 子どもや保護者の防災意識向上促進のため、放課後キッズ クラブや放課後児童クラブにおいて、港南区防災ガイド等を 活用した避難訓練を実施(10月~令和3年3月予定)。		
16 青少年みらい応援 事業	子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援します。	地域振興	課
R2 予算額: 6,420 R元 予算額: 6,640 增△減: △220	1 青少年の健全育成 【1,780千円】 (1) 健全育成活動の支援 ・子どもたちが異世代交流や体験活動を通じて社会性や自 主性を養うことを目的とした地域の事業への補助。 ・港南区子ども会連絡協議会及び、港南台中央公園生き生 きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。 (2) 講演会の開催 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力する ことの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなる ような講演会を開催。(令和3年2月予定)	港南区子 連絡協議 港南台中 生き生き パーク管 委員会への	会、 央公園 プレイ 理運営
	2 青少年の活動支援 (1)港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰。 (2)ひまわりミュージックフェスタの開催 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱等の発表会の場を提供。 ・(開催日末定 横浜女子短期大学)		
	3 子ども向けイベント	こうなん [.] ゆめワー, 実行委員: 補助	ルド

事業名 予算額:千円	事業の内容	備考
17 ひまわり交流事業	青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援	地域振興課
R2 予算額: 732 R元 予算額: 955 増△減:△233	1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を 配布(4月~5月予定)	港南区ひまわり 交流協会への補助
	2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童(小学4~6年) が毎年交互に相手都市を訪問。今年度は、港南区の児童が 大崎市を訪問。(8月上旬予定)	
	3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店(11月7日予定)。 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施(令和3年3月予定)	

【28,330千円】

4 住み続けたいまちづくり

歩行者の安全に配慮した交通の実現、区の花ひまわりを通じた魅力づくりを推進します。また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援します。

の美化活動で、このの減	量化に向けた敗組を支援します。	
事業名 予算額:千円	事業の内容	備考
18 こうなんの「エコ 活。」推進事業	「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、 区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。	区政推進課
R2 予算額: 2,660 R元 予算額: 2,870 増△減: △210	1 イベント等での普及啓発 区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。 (1)「遊びにおいでよ!七夕まつり」(7月予定)や「安全安心キャンペーン」(9月予定)、「みんなでエコ活!@イオンフードスタイル港南台店」(11月予定)で省エネをPR。 (2) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象	
	とした環境学習講座を開催。(9月予定) (3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用。(11月予定) (4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。 ①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施。(11月予定)②「みんなでエコ活!@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施。(11月予定)。③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)	
	(※) カーボンオフセット:削減の努力をしても、どうしても排出されるCO2などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例:廃食油回収)で埋め合わせること。 2 緑化推進 【530千円】「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP等で取組を紹介し、より多くの区民に啓発。 区内の保育園、小学校にゴーヤの種・苗を配付。(5月予定) 区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布。	
	(5月予定) 3 省エネ、節電推進事業 【1,700 千円】 区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED 照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。 上記に加え、温暖化プラス事業予算2,000 千円と併せ、 公共施設のLED化を実施。	

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備	考
19 ヨコハマ3R夢! 推進事業	ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。	地域振興	課
R 2 予算額: 1,318 R元 予算額: 1,130 増△減: 188	1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【195千円】 (1)港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和元年度のごみの 量目標、行動目標などを決定。(5月19日予定) (2)ヨコハマ3R夢表彰式 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に 対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催。 (令和3年3月予定) (安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)		
	2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。 (1)地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。		
	(年30回以上予定) (2)子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを 始めとした環境学習を実施。 ア 保育園や小・中学校での出前教室 (年30回以上予定) イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発 (11月7日予定)		
	(3) 食品ロス削減の啓発《拡充》 ・講演会の開催(10月、12月予定) ・広報よこはま区版による啓発(7月号から10月号、2月号予定) (4) プラスチック対策に向けた講演会の開催 (8月予定)【新規】		
	(5) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用) するための情報掲示板を運営。		
20 うるおいのある 美しい街づくり事業	区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。	地域振興	!課
R2 予算額:4,212 R元 予算額:3,945 増△減: 267	1 街のクリーンアップ事業 【2,832 千円】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 ・区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。 ・地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美 化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓 発を実施。		

事業名 予算額:千円	事業の内容	備	考
	(2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。清掃活動で使用するごみ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施。 ・笹下川クリーンアップ(5月、9月予定)・平戸永谷川クリーンアップ(5月、10月予定)・大岡川クリーンアップを下地区(6月予定)・大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区(6月予定)・日野川クリーンアップ(7月予定) (3) ポイ捨て防止等の推進区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施。(年4回予定)		
	2 地域美化活動支援事業 【920千円】 各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を 交付。(15地区)	地域美((進組織/	
	3 フラワーサポーター支援事業 【460 千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラ ワーサポーター団体を支援する補助金を交付。(9団体)	フラワ- ター団(d 助	
21 みんなでつくる ふるさと港南事業	将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に 引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふる さと意識を高める取組を推進。	区政推進地域振興	
R2 予算額: 1,915 R元 予算額: 1,765 增△減: 150	1 ひまわりを通じたつながりづくり (1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり(交流づくり)を推進。 ・区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々と園児の交流を推進。 ・栽培交流により生まれた新たな交流内容を区 HP 等で紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。 (2) ひまわりを活用した"ふるさと"意識の醸成。 ・ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真募集を実施し、区の HP や駅等で『ひまわりの写真館』として掲載。(7月上旬~9月上旬募集) ・「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールの作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに	再揭7	
	展示し、ひまわりつ美語。の下間を同治国でなるとに 展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、 多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは!港南baby誕生プレゼント』の実施。	カステ アップ 5(1)	

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
	2 地産地消の推進 野菜直売会「ビタミン満菜市」 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。 ・複数の農家が交代制で出品 ・夏季及び秋季に実施予定 ・会場: 1階区民ホールにて実施 3 まちの魅力発信 リニューアル版「ふるさと港南のまち自慢ガイドブック」 を増刷し、区民利用施設等で広く周知《拡充》	
22 歩行者サポート事 業 R2 予算額:6,000	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。 平成30年度新規要望(全延長:約350m)は令和元年度から3か年計画で実施予定。	土木事務所
R元 予算額:6,000	令和2年度の手すり設置延長:約 120m予定	
増△減: O	※ 別途の道路局配付予算も含む	
23 通学路カラー舗装 化事業 R2 予算額:5,500 R元 予算額:5,500 増△減: 0	歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。 各小学校で6月から7月の間に開催の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施予定。	土木事務所
	6月~7月予定 地域子どもの安全対策協議会 8月~10月予定 実施箇所の選定、設計 11月~令和3年3月予定 工事	
24 交通安全施設等補 修事業【新規】 【重点】 R2 予算額: 3,000 R元 予算額: 0 增△減: 3,000	通学路のガードレール、車止め等の安全施設や車両の速度を抑制させるための、路面標示の補修による交通安全対策を実施。 名小学校で6月から7月の間に開催の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった通学路の安全確保を最優先に、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施予定。 令和2年度の実施箇所:約10箇所予定	
	6月~7月予定 地域子どもの安全対策協議会 8月~10月予定 実施箇所の選定、設計 11月~令和3年3月予定 工事	

事 業 名 予算額:千円	事業の内容	備考
25 区制 50 周年記念事業	港南区制 50 周年記念事業終了に伴う総括(記念事業実施期間: 平成 31 年 1 月~令和2年3月) ・実行委員会、役員会等の開催。 ・港南区制 50 周年記念事業を振り返る記録誌の発行。	区政推進課 実行委員会 への補助
R 2 予算額: 725		
R元 予算額:8,130		
増△減∶△7,405		
26 港南公会堂竣工記 念式典事業【新規】	港南公会堂については、令和3年春の一般供用開始を目指して再整備が進められていますが、完成を記念して竣工記念式典を行います。	
R2 予算額: 3,000	・港南公会堂竣工記念式典事業【3,000 千円】 式典等を実施し、区民の皆さまと完成を祝います。	
R元 予算額: O		
増△減: 3,000		

【13,784 千円】

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めます。

事業名 予算額:千円 27 こうなん区政推進 事業	事業の内容 区政に対する区民の関心を高めてもらうため、令和2年度の 「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表(5月)。	備 考 区政推進課
R2 予算額: 1,515 R元 予算額: 5,010 增△減:△3,495		
28 わかりやすい情報 提供事業	隔年発行の区民生活・防災マップ(令和3年3月発行予定) や区 Web サイト、地域情報紙などを活用し、区政情報や生活 に必要な情報を分かりやすく提供。	区政推進課
R2 予算額:3,067 R元 予算額: 290 增△減:2,777		
29 総合案内充実事業 R2 予算額:3,777 R元 予算額:3,562 増△減: 215	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に接遇経験豊富なスタッフ(ひまわりコンシェルジュ)を引き続き配置し、窓口案内を実施。 また、コンシェルジェが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接遇改善を実施。	区政推進課
30 快適区役所推進事 業 R2 予算額:5,425 R元 予算額:4,597 增△減: 828	お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。	総務課





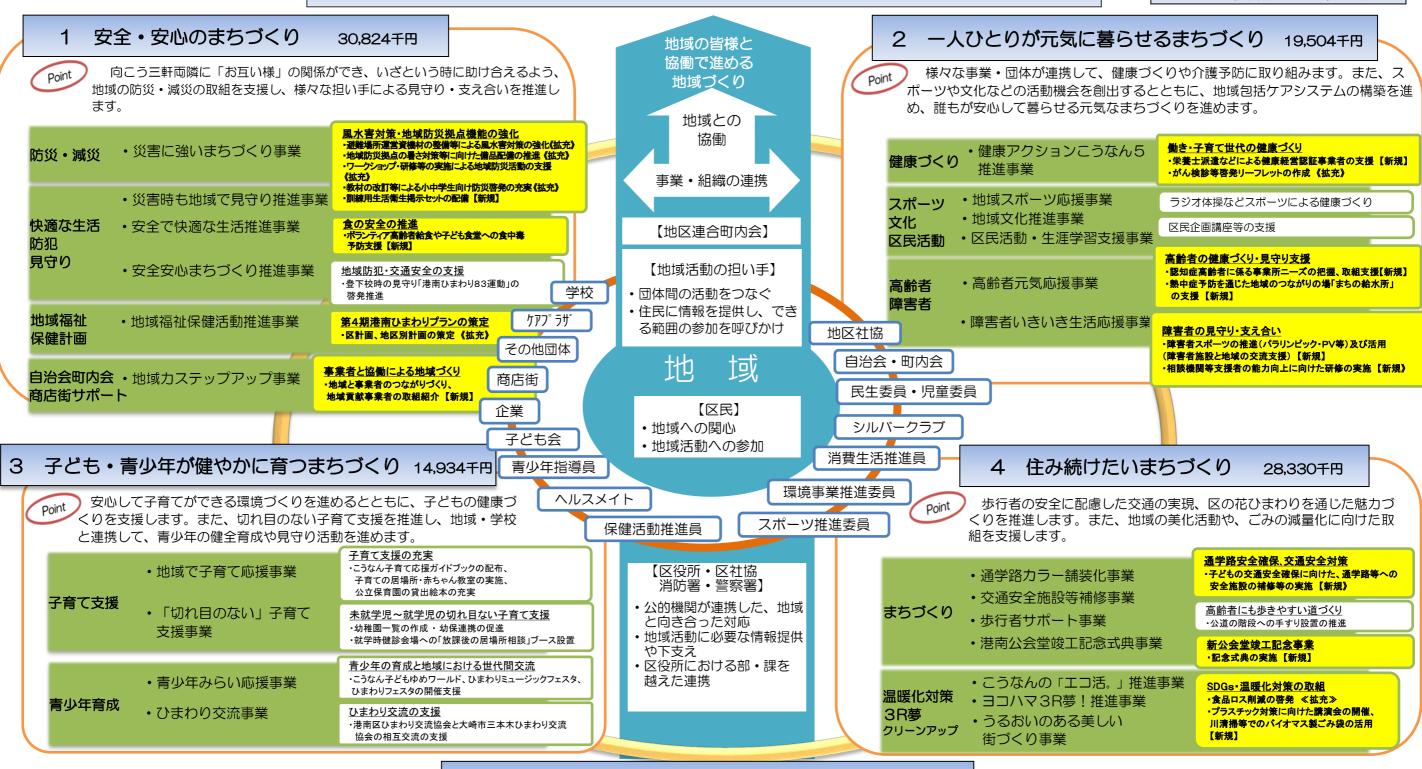
令和2年度 港南区個性ある区づくり推進費



令和2年度は区制50年の次の時代に向けて、地域・学校・事業者の皆様とのつながりを一層広げ、協働による地域づくりを深めます。 とくに「防災・減災」「見守り・支えあい」「健康づくり」の取組を重点に進め、次代を担う子ども達のためにも、安全で、誰もが住み続けたいと思う「ふるさと港南」をさらに目指します。

愛あふれる♥ふるさと港南に

自主企画事業費計 107,376千円



5 正確・丁寧な行政サービスの提供 13,784千円

来庁された皆様一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めます。

- こうなん区政推進事業
- わかりやすい情報提供事業
- 総合案内充実事業

• 快適区役所推進事業